

平成28年度厨房設備士試験実技試験結果 講評

2級

(1) 離隔距離を求める問題

業務用ガス機器の設置基準に基づいて、

- ・フライヤーを設置する場合の周囲壁の材質（不燃材料、可燃材料）
- ・フライヤーがガス機器防火性能評定品である場合と無い場合…等、

それぞれの条件下での壁からの離隔距離を答える問題でしたが、全問正解（6点）者はごく少数でした。「周囲壁を不燃構造にした場合は離隔距離0cm」の正解者は多数いましたが、離隔距離は可燃物からの距離であると理解している受験者は少数でした。

(2) 厨房平面図の機器の穴埋め、シンボル記入、機器リスト空欄埋め問題

例年と同じ傾向の出題方法で、日常、厨房図面を見慣れている受験者には難易度の高い設問ではありませんでした。また、過去に出題された問題がホームページに掲載されていることもあり、正解率は例年と同程度でした。